

YMCA国際学校インターナショナル・フード&エンターテイメント・フェスティバルに参加して

十月二十二日、弁天町駅からすぐのオーク200という広場で「インターナショナルフード&エンターテイメント フェスティバル」が開催されました。会場にはいろんな国の食べ物や飲み物のお店が並び、特設ステージではきれいな衣装の民族舞踊やインターナショナルスクールの先生方のバンド演奏などが次々に登場しました。

市岡日本語教室からもオリスさんがステージに立ちました。オリスさんはインドネシアのじゃんけんを教えてくださいました。

日本で一番よく知られているじゃんけんは「グー」「チョキ」「パー」です。手をにぎると「グー」で石、人差し指と中指だけを立てると「チョキ」でハサミ、手をひらけば「パー」で紙とします。石は堅くて鉄じゃ切れません。だから石の勝ちになります。でも紙には包まれるので石の負けになります。鉄は紙に勝ちますが、石には負け

ちます。「★★、アリです。蟻は象に勝ち」なんと。巨大な象はゴマ粒みたいに小さなアリ一匹に負けるんです！（そう言えば、耳に入った蟻が噛んだせいで気が狂ったように暴れてとうとう倒れ死んだ…なんて話を昔々聞いたような。）

舞台上にはインターナショナルスクールの子どもが集まった人たちも座っていましたが、みんなですごく覚えてたばかりのインドネシア式じゃんけんをしました。

みんなが席を立ちますと、オリスさんがかけ声をかけました。

「ピン・スイツ」
インドネシアじゃんけんのかけ声です。

オリスさんの出した手に負けた人から座って行って、最後まで立ってた人は景品をもらいました。こどもにはかわいいグッズ、おとな向けはコーヒー豆です。ラッキ

ー！
出番前のオリスさんは椅子に座ったまま。とても眠そうでした。聞けば前の日は徹夜でお仕事だったそうです。それじゃ疲れててあたりま

えですね。でも舞台にあがると元気な声と笑顔で、とても楽しいじゃんけん大会になりました。オリスさん、本当にありがとうございました！



ドッキドキ！初花火

7月17日（日）に石川の河川敷公園でまたまたBBQと初めての花火大会をしました

メンバーは小学生から定年近い方まで幅広い年代の日本人22人、外国人4人の計26名人と前回にも負けな

くらい沢山の方々が集まりました。

今回も地元のY夫妻に大変お世話になり、メインが花火だということもあり夕方に集合してデイナーにBBQの予定でしたが、到着するや否や皆パクパク飲み食いし始めて、早めの長〜い晩御飯になりました。調理も男性学習者が中心になってやってくれ、前回は焼肉中心でしたが、今回はステーキ肉もあってとてもおいしかったです。

ひとしきり食べ終わった後は皆それぞれに野球をしたり、おしゃべりしたり、歌ったり踊ったりして過ごしました。デザートは、最近見なくなった「スイカ割り」をすることになり、小学生の子を中心にスイカに向かって

棒を振りかぶって、格闘の末

に最後は高校生のギヤルが見事に割ってしまいました。もちろんそのスイカは絶品で、ペロリと「お腹一杯」と言っていたメンバーのお腹に収まりました。

その後暗くなると、待ってました〜ドッキドキの花火！！ 大好きな人が多かったので、大人も子供も次々と取り合って花火を楽しみました。特にインドネシアの人は花火は生まれて始めてらしく、「コレ、オモシロイ！！」と大はしゃぎで、説明書も読めないのに危険な手に持つ花火を怖がりもせず

に大笑いしていました。そんなこんなで2万円の花火はあっという間になくなり、楽しい時間も矢のように過ぎ、帰り際には皆口々に「楽しかったです、またしてください」

とご機嫌だった大満足の夏の一日でした。

(3班 坂本亜希)

次回の日本語教室は
4月7日(金)
ボランティアミーティングは
3月31日(金)